

漁海況情報

平成 28 年 10 月 13 日 第 12 号 (通巻 593 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

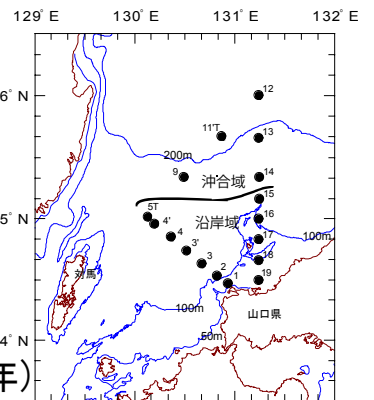
TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【かいせい による海洋観測】

10 月 11~12 日に漁業調査船「かいせい」で海洋観測を実施しました。

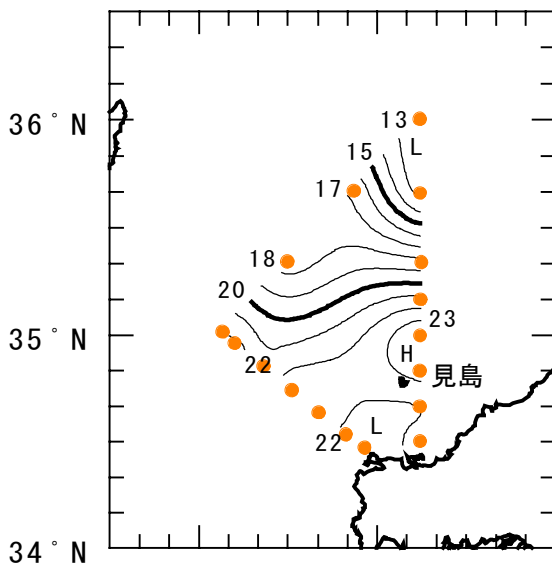
6 月以降、沖合の冷水は南下せず、沖合域の水温は高め傾向でしたが、今月は冷水の南下が見られ、沖合域の水温は、平年に比べかなり低めとなりました。沿岸域では平年並みでした。平年とは 30 年間(1981~2010 年)の平均値のことです。



海洋観測点

【50m 深水温分布】

130° E 131° E 132° E

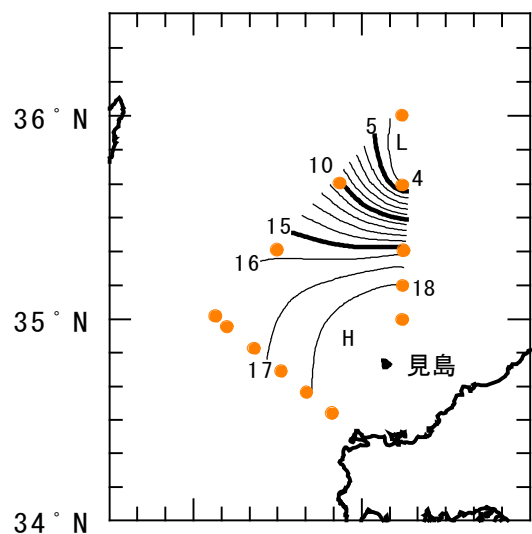


沖合の冷水が南下したため、50m 深でもその影響がみられ、沖合域では 12~21°C 台を示し「かなり低め」でした。

沿岸域では 21~23°C 台を示し「平年並み」でした。見島周辺では前月と変わらず 22~23°C 台でした。

【100m 深水温分布】

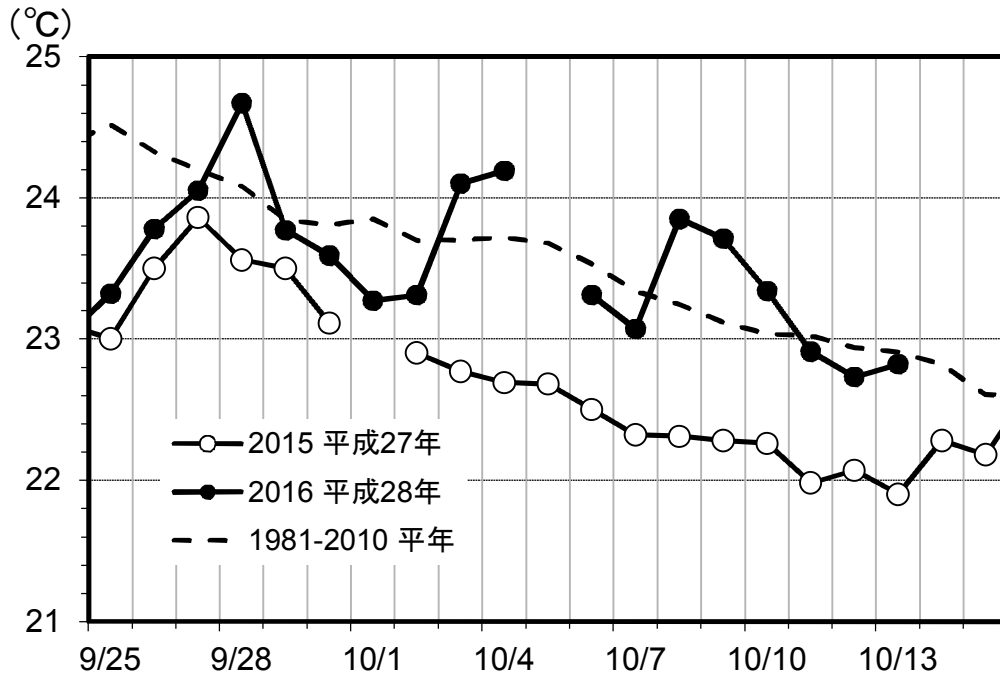
130° E 131° E 132° E



沖合域は「かなり低め」となりました。最も北の観測点では 3°C 台の冷水が確認されました。岡千里 (35° 20' N, 131° 15' E) でも 15°C 台 (15.5°C) でした。

沿岸域では 16~18°C 台を示し「平年並み」でした。見島周辺では 18°C 台でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】



10月に入ってから萩沖の表層水温は、ほぼ平年（30年平均値）並みで推移しています。

10月12日の水温は22.8°Cで、平年に比べ0.1°C低め、前年に比べ0.9°C高めでした。

【他県の情報】

長崎県 — 平成28年9月29日～10月5日の漁模様 —

＜中小型まき網＞

台風の影響でシケの日が多く、出漁日数は少ない。

西彼地区：マサバなどを1日1統当たり3トンの水揚げで、前週38%（前年を下回った）。

北松南部地区：カタクチイワシなどを1日1統当たり9トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。

＜イカ釣り＞

対馬東岸地区：ケンサキイカを1日1統当たり95kgの水揚げで、前週の2.9倍（前年を上回った）。

壱岐勝本地区：ケンサキイカを1日当たり6.6トンの水揚げで、前週の1.8倍（前年を上回った）。

*長崎県漁海況週報2961号から抜粋